

● 世界の主な地震

令和元年（2019年）12月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

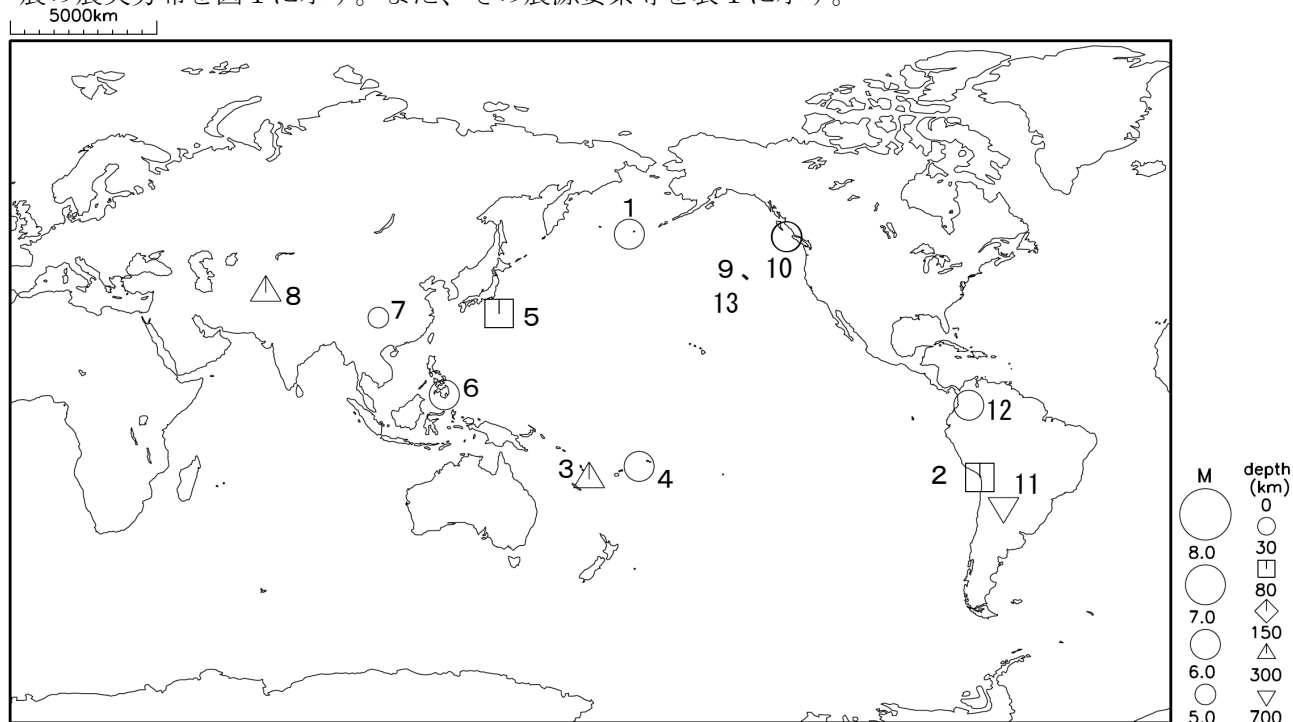


図1 令和元年（2019年）12月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 令和元年（2019年）12月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	02日14時01分	N51° 11.1′	W178° 06.0′	28			6.0	アリューシャン列島アンドリアノフ諸島			
2	03日17時46分	S18° 33.5′	W 70° 39.0′	32			6.0	チリ北部沿岸			
3	05日05時10分	S19° 04.0′	E169° 34.4′	266			6.0	バヌアツ諸島			
4	06日22時04分	S15° 15.5′	W175° 06.2′	10			6.0	トンガ諸島			
5	11日02時05分	N30° 46.5′	E141° 58.1′	42		6.1	(5.8)	鳥島近海			
6	15日15時11分	N 6° 42.4′	E125° 11.3′	22			6.8	フィリピン諸島、ミンダナオ	死者13人ほか		○
7	18日09時14分	N29° 38.3′	E104° 56.7′	10	5.2			中国、四川省	負傷者18人ほか		
8	20日20時39分	N36° 32.0′	E 70° 26.2′	210			6.1	アフガニスタン、ヒンドークシ			
9	24日04時49分	N50° 37.0′	W129° 54.5′	10			6.0	カナダ、バンクーバー島			
10	24日05時56分	N50° 31.4′	W129° 42.7′	10			6.0	カナダ、バンクーバー島			
11	25日01時43分	S26° 58.6′	W 63° 22.3′	561			6.0	アルゼンチン、サンティアゴデルエステロ州			
12	25日04時03分	N 3° 30.1′	W 74° 02.7′	11			6.0	コロンビア			
13	25日12時36分	N50° 34.9′	W129° 59.9′	10			6.3	カナダ、バンクーバー島			

- ・震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による(2020年1月7日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。
- ・被害状況は、出典のないものはOCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所)、国内は、総務省消防庁による。
- ・地震発生時刻は日本時間 [日本時間=協定世界時+9時間] である。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (※) を発表したことを表す。 ※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」 (<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/joho/nwpta.html>) 参照。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- ・深さに「*」を付したものは、気象庁によるCMT解のセントロイドの深さを表す。